



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

2学期が始まりました！

9月1日、2学期始業式の日、久しぶりに朝から子どもたちと挨拶を交わしました。「おはようございます！」と元気に挨拶をしてくれる子どもいれば、うつむき加減でねむたそうに登校する子どももいましたが、どの子ども両手いっぱい荷物を抱えて登校するといった2学期の始業式ならではのいつもの光景に少しほっとした気持ちになりました。

始業式はオンラインで実施しました。校長からは、「まずは、登校してくれてありがとう。」「大きなけがや病気をしないで夏休みを無事に過ごしてくれてありがとう。」「とお礼を言いました。その後、「1年のうちで一番長い2学期。じっくり勉強に取り組みしましょう。」「係活動や委員会活動、当番活動に一生懸命取り組み、頑張っている人をほめてあげましょう。困っている人には手を貸してあげましょう。」「たくさんの学校行事、与えられた自分の役割や行事の目的をはっきりさせて参加しましょう。」「新型コロナウイルス感染症や交通事故には引き続き気を付けましょう。」という話をしました。



児童代表として3年の上野真緒さん、6年の村尾絢美さんの2人が発表して

くれました。

○2学期に頑張りたいことは早く走ることと早寝すること、漢字の宿題をていねいにする。こと。(上野さん)

○1学期に頑張ったことは、1年生のお世

話、運動会、漢字。2学期には平和ウォークで下学年を引っ張っていきたい。(村尾さん)



1学期の振り返りや2学期に向けての決意を堂々と発表することができました。2学期の成長がとても楽

しみです。

各教室では、その後、大掃除、席替え、宿題の確認、夏休みの思い出を語り合うなどして過ごしていました。

やはり、学校は子どもたちあつての学校だなあという思いを強くした1日でした。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

9月からお世話になります

9月1日から9月30日まで、2年3組で教育実習を行う、長崎純心大学3年の青木隼也先生も、緊張の中、オンラインで子どもたちに挨拶をしました。1か月間、教師になるための研修をみっちり受けます。子どもたちとたくさん接してたくさんの経験を重ねてほしいと思います。



また、2学期から新たに5人のお友達が山里小に仲間入りをしてきています。一日でも早く山里小での生活に慣れてくれると

いいなあと思っています。